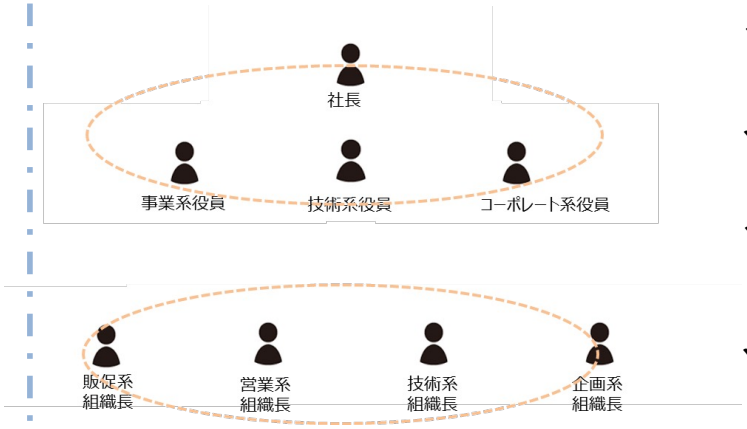
役員間・組織長間・チーム内 の 「協働関係」 を促進する「脳科学診断＋1dayセッション」

チームビルディングプログラム
～ファウンデーション～



当プラグラムは、こんな現状に対する処方箋です。



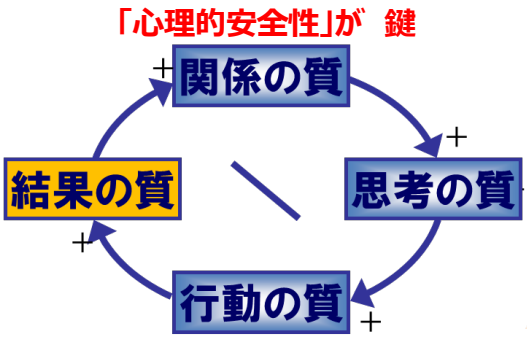
- ✓ 事業のスピーディーな軌道修正には、
  役員間の生産性の高い協働・連携・相談が必要なのに…
- ✓ 部門間では利害対立が起きるのが普通。
  だからこそ、建設的な人間関係を築いておいてほしいのに…
- ✓ 現場の連携した「緊急対応」こそ生命線。
  なのに、自部署内で対策を完結させようとしてしまう…
- ✓ 組織が急拡大しているので、未熟なマネジャーが増えている。
  タスクマネジメントはともかく、人マネジメントが…
- ✓ 事業・組織規模が大きくなってきて、配下組織の
  マネジメントで手いっぱいなのもわかるが…

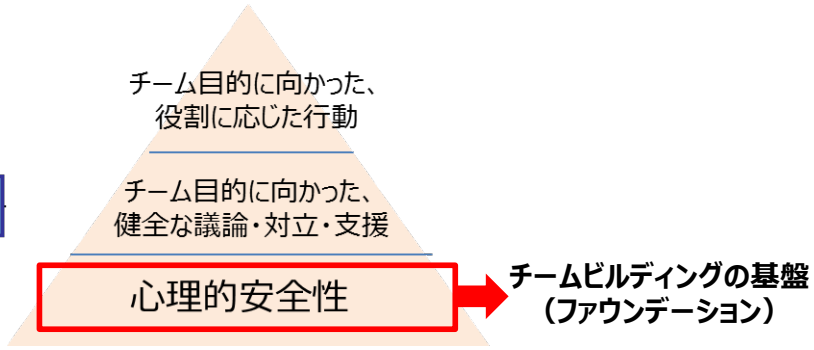
プログラムの特徴

- ✓ 精神医学・脳科学に基づいたPSAパーソナリティ診断のレポート「ACTUS by PSA」を活用し、**「ありのままの自分」を可視化**。 自他ともに、「違い」を受け止め易いコミュニケーション環境を実現。
- ✓ 個々人が**遺伝的先天的に持つ「快・不快」の違い**を、体感型ワーク・ディスカッションを通じて「気づき・受容する」体験を促します。
- ✓ 会議・相談・メールなど、**日常シーンでの「互いへの適切な関わり方」まで**、参加者自身で落とし込みます。
- ✓ 「互いの違い」に対する**「関心」と「共通言語」が生まれ**、プログラム参加後の日常に**すぐに影響が表れます。**
- ✓ 部下の特性を踏まえた関わり方を踏まえ、**彼らをやる気にさせるキーワードや逆にやる気を失わせるキーワード**を面談技法の習得を通じて落とし込みます。

Googleが見出した、唯一の組織生産性向上の必要条件

成功するチームに存在するポイントは「心理的安全性」





当プログラムは、精神医学に基づいた最新テクノロジーの活用で、参加者の自チームに「心理的安全性」の実現をももたらし、生産性を高めるためのチームビルディングの促進を支援します。

役員間・組織長間・チーム内　の「協働関係」を促進する「脳科学診断＋1dayセッション」

チームビルディングプログラム　～ファウンデーション～　　プログラム概要

（プログラム詳細はお問い合わせください。）

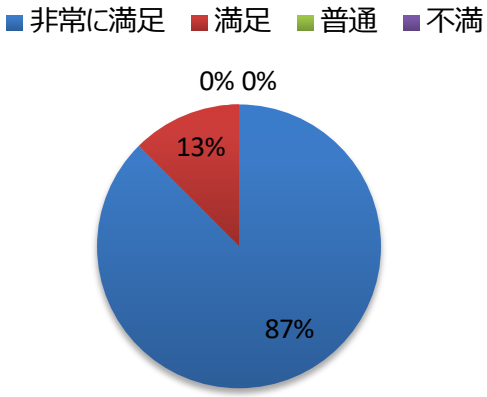
対象　①社長・役員レイヤーの　経営ボードチーム
②事業部や部門の　事業部長や部門長
③課やチーム、プロジェクトなどの　組織長、プロジェクトマネジャー

実施可能人数　～　20名まで

所要時間　事前脳科学診断15分＋1日（昼食時間含む9時間）

費用　45万円（税別・会場費別）＋　PSA受検料（@5000円、本人、部下1名）

参加者満足度



プログラム参加者の声

- ✓ 気質と性格の違い、同僚や部下の気質を知れた、印象と違った
- ✓ 部下の気質に合わせた関わり方把握する事ができて、今までの間違いを知り、これからのコミュニケーションに活かせると感じた。
- ✓ 異なるタイプの人に、自分の考えや想いを伝える際の注意点など、新しい気付きを得られた。
- ✓ 情熱家として、弊社の事業推進のために自分がサポートできる面があると感じた。
- ✓ コミュニケーションの齟齬の予防や減少、また社員間で発生する好き嫌いという感情をコントロールしてもらう第一歩として使えると思う
- ✓ すでに日常の中で、コミュニケーションに変化が出ています。共通理解・共通言語ができて、「受け止める」ことができたり、素直に表現できたり、イライラしなくなっています。

（株）ヒューマン・キャピタルコンサルティング
〒102-0092　東京都千代田区隼町2-12藤和半蔵門9階
TEL　03-3237-7621
center@e-action.ne.jp